

SEIKO メトロノーム SPM400

取扱説明書

この度はセイコー メトロノームをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方でご愛用くださ
いますようお願いいたします。

お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

—以下の指示を必ず守ってください—



注意



振り子から遊錘を外さないでください。
幼児が飲み込むおそれがあります。



使用しない時は、振り子を振り子止めから外さないでください。
振り子の先端でケガをするおそれがあります。

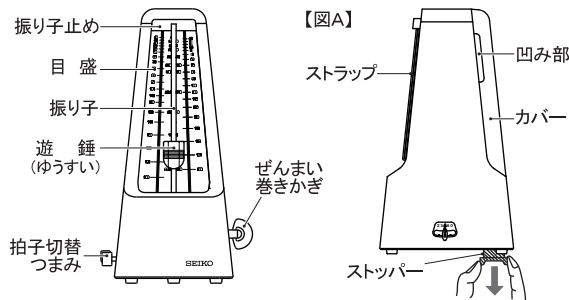


メトロノームは、高い所や不安定な所などに置かないでください。
落下させて壊したり、ケガをするおそれがあります。



ストラップを持った状態で振り回さないでください。
落下させて壊したり、ケガをするおそれがあります。

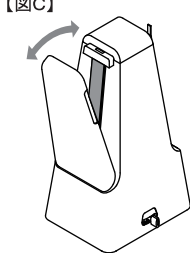
■各部の名称



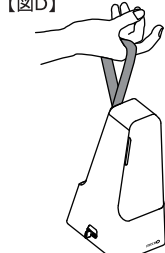
【図B】



【図C】



【図D】



■ご使用方法

- 1) メトロノームを箱から取り出して、本体の底ぶたについているストッパーを、図Aのように取り外してください。(ストッパーは、輸送時の衝撃から振り子を守るためのものです。)
- 2) カバー上部の凹み部を持ち、手前に引いて外してください。(図B参照)
※取り外したカバーは、図Cのように本体背面(ストラップ側)に取り付けておくことで紛失を防止することができます。背面側へのカバーの取り付け方、取り外し方は本体正面側(振り子側)と同じです。
- 3) ぜんまい巻きかぎを、静かに右回り(時計回り)にいっぱいまで巻いてください。
- 4) テンポをセットします。
・振り子の上部を左右いずれかにずらして、振り子止めから振り子をはずします。
・振り子についている遊錘を上下させて、遊錘の上端を合わせたいテンポの目盛に合わせます。
※例えば、楽譜がM.M. ♩ = 72となっている時は、遊錘の上端を72に合わせます。
- 5) 拍子をセットする場合は、拍子切替つまみを2、3、4、6の数字の位置に合わせると、それぞれ2拍子、3拍子、4拍子、6拍子の一拍目にベルが鳴ります。
※ベルを鳴らす必要がない場合は、つまみを0に合わせてください。
- 6) メトロノームを水平な場所に置き、振り子を軽く振らせてください。
- 7) ご使用後は振り子を振り子止めに止めて、必ずカバーをしてください。(カバーの下部をケースに合わせ、上部を押すとふたが閉じます。—図B参照)
また、この状態で背面のストラップを持つと、メトロノームを安全・手軽に持ち運ぶことができます。(図D参照)

■取り扱い上のご注意

- 正しいテンポで動作させるため、メトロノームは必ず水平な場所に置いてご使用ください。
- ホコリや、湿気の多い所でのご使用はさけてください。
- ご使用中やご使用後の保管は、高い所や不安定な所はさけてください。落下等の衝撃は、故障の原因になります。
- 直射日光は、変色や変形の原因になりますのでさけて保管してください。
- お手入れには、水で薄めた中性洗剤を少量柔らかい布にしみこませて拭き取ってください。シンナー、ベンジンなどの揮発性のものはさけてください。

修理のご依頼、および遊錘やカバーなどの購入ご相談は、お買い上げ店、もしくはセイコーメトロノーム取扱の楽器店にお問い合わせください。